

伊丹市ふるさと寄附の活用方法 (H27年度)

「日本一 安全・安心なまち」を目指しています ＜安全・安心見守りネットワークの整備＞

「市長におまかせ」から活用しました

【概要】

安心して暮らせるまちづくりのために、1,000台のカメラとビーコン受信機を組合せた「安全・安心見守りネットワーク」を、市内全域に整備しています。



空港を活かしたまちづくりを進めています ＜国際チャーター便の運航＞

寄附金充当額: 6,639千円

【概要】

伊丹空港の利便性を広くPRするために、日韓国交正常化50周年に合わせて、伊丹空港から韓国に向けた、国際チャーター便を運航しました。



まちのにぎわいづくりを推進しています ＜いたみ花火大会の開催＞

寄附金充当額: 5,000千円

【概要】

毎年8月下旬に開催し、関西では夏の最後を彩る「いたみ花火大会」。約60,000人の来場があり、まちの活性化につなげています。



伊丹の特色を活かした教育を推進しています ＜全国高等学校なぎなた大会の開催＞

寄附金充当額: 1,200千円

【概要】

日本三大私設道場の1つである「修武館」がある伊丹の伝統武道、「なぎなた」の全国大会を開催し、伝統の継承とスポーツの振興を行っています。



その他、「福祉と健康づくり」「環境づくり」などにも、みなさまの寄付を活用させていただきました。

ふるさと寄附にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。